

三次市日中友好協会 会報

Ni

Hao

# 你好



第72号 2018年 1月 1日発行

三次市日中友好協会  
〒728-0004 三次市穴笠町76-2  
小山知秀宅気付  
発行責任者 大谷 清

## 日中国交正常化45周年 三次市雅安市雨城区友好提携25周年 三次市民友好訪中団派遣 友好奨学金10万円追加贈呈・電腦画展覧会開催



2017年11月3日 雅安市雨城区人民政府玄関前 三次市民友好訪中団全員  
前列右から3人目が雅安市雨城区人民政府区長羅剛、左から5人目（大谷会長の右）が常務副区長胡濟均

2017年は、日中国交正常化45周年、三次市雅安市雨城区友好都市提携25周年の記念すべき年、三次市日中友好協会は、三次市・三次市議会と合同で2017年11月2日（木）から11月5日（日）まで市民友好訪中団として雅安市雨城区での三次市・雅安市雨城区友好提携25周年記念事業に参加しました。

1990年に初めて訪問した榎了二元副会長夫妻、小山知秀秘書長は家族での参加、理事の藤原晋先生は、「電腦画」を持参し、コンピュータ画展の開催を成功させました。鎧坂理事からの指定寄付された「友好奨学金」10万円を追加贈呈し、2017年度友好奨学金は、小川国博副会長が中学生代表に贈呈しました。

## 雅安市雨城区人民政府区長への表敬訪問・交流懇談会

2017年11月3日は、雅安市雨城区人民政府区長への表敬訪問、交流事業についての懇談会に臨んだ。

増田市長の今後の交流発展のあいさつの後、雅安市雨城区人民政府各部門（教育・医療・観光・投資促進）から積極的な今後の交流提案があり、いずれも増田市長の前向きな回答に終始和やかな雰囲気での懇談会となりました。

三次市日中友好協会としては、特に「観光交流」「教育交流」において発言し、「2018年は、三次市日中友好協会第9次子ども友好訪中団」が雅安市雨城区を訪問する年であり、計画をしている。」と提案。歓迎する回答を得ました。

「観光交流」については、特に時間をとり大谷会長から「経済交流の一環として、相互の観光・交流訪問は有意義であり、双方の窓口で観光情報の交流、具体的な提案として旅行社との連携しツアー募集など、即効性のある経済交流をやりたい。できれば、観光交流促進の覚書を締結したい。



## 雅安市雨城区第2中学校訪問

続いて訪れた雅安市雨城区第2中学校は、体育をメインにした重点学校で、何人ものオリンピック選手を輩出した中学校と紹介された。学校参観のはじめは、「震災復興館」の参観だった。四川大地震や蘆山大地震と巨大地震に見舞われた雅安市雨城区の復興の足跡を記録展示している。国家級の支援体制の写真が展示され、三次市日中友好協会の古い友人である区人民政府の幹部の写真も多く展示されていた。第2中学校で一番の人気は、「射撃」部門でした。



## 今流行の薬膳「精進火鍋」は絶品

市民友好訪中団は、全員で昼食。今回は、前回の訪中団の情報から、「薬膳火鍋」をリクエストし、今流行の「一葉一世界」で絶品の「火鍋」を味わうことができた。

「火鍋」は、出汁（辛い出汁と辛くない出汁）でシャブシャブ風に野菜や一切の肉系を除いた食材は、いわば「精進料理」味も姿も絶品でした。お酒は一切出ることのない「精進料理」。いま、雅安市雨城区にとどまらずたいへんな人気ようです。



# 三次市雅安市兩城区友好都市提携25周年 記念事業 電腦画展・友好奨学金追加贈呈

2017年11月3日午後は、最近完成した「チベット茶博物館」を会場にした「三次市・雅安市雨城区友好都市提携25周年」記念事業として「記念式典」「記念品交換」の後、三次市日中友好協会の記念事業として「電腦画展」（コンピュータ画展）と「三次市雅安市雨城区友好奨学金追加贈呈」が行われました。2017年度の「友好奨学金贈呈」にも立ち会うことができました。

その後の盛り上がった芸能パフォーマンスも素晴らしいものでした。



雅安市雨城区人民政府常務副区長胡濟均に大谷清三次市日中友好協会会長から10万円の奨学基金追加贈呈



市民友好訪中団全員に名誉区民証贈呈

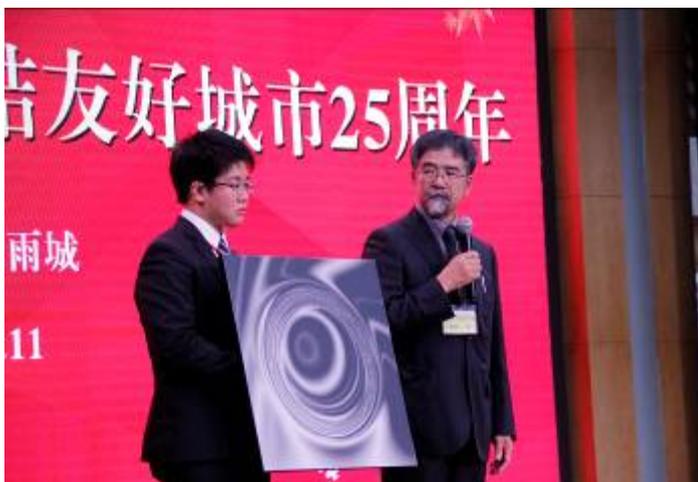


小川国博副会長から2017年度友好奨学金交付

# 三次市雅安市雨城区友好都市提携25周年 三次市日中友好協会友好訪中団

## ～心温まるふれ合いを未来のきずなに～

三次市雅安市雨城区友好提携25周年記念三次市民友好訪中団 日程			
月日	都市	内 容	
1 11/2 (木)	三次	6:50	三次出発 (市役所前 6:30 三次市役所駐車場 6:50)
	広島	8:00	広島空港出発ロビー集合
	上海	9:20	中国東方航空294便にて上海へ 機内軽食
		9:50	上海浦東空港到着 入国手続き・国内線乗り継ぎ
	成都	11:40	成都双流国際空港着後、専用車にて雅安市雨城区へ (成雅高速道路)
	雅安	18:00	ホテル (倍特星月賓館) 到着
		18:30	夕食 (三次市側のみの夕食; 倍特星月賓館)
		19:00	倍特星月賓館 (泊) ★★★★★
2 11/3 (金)	雅安	8:45	雅安市雨城区人民政府「表敬訪問」「交流事業懇談会」市民訪中団は市内参観
		10:30	第2中学校訪問 市長他本団全員
			昼食 (一葉一世界: 藥膳精進火鍋) 市長他本団全員
		12:30	三次市・雅安市雨城区友好提携25周年記念式典 チベット茶資料館
		14:00	「記念式典」「2017年度友好奨学金贈呈」「奨学金基金追加贈呈」「電腦画展覧会」 雅安市博物館 参観
		18:30	歓迎交流宴会 (主催; 雅安市雨城区人民政府)
3 11/4 (土)	雅安	9:00	碧峰峡パンダ成育センター参観
			昼食 (九大碗レストラン)
		14:30	雅安市雨城区出発
	上海	15:40	中国東方航空 MU5414 で浦東へ
		20:40	大衆賓館 (泊) ★★★★★
4 11/5 (日)	上海	9:30	午前 リニアで龍陽路駅
	広島 三次		三次市代表団 貴州省上海商工会 貴州省上海弁事処表敬訪問 交流昼食会
			市民友好訪中団 上海市内参観 浦東地区・豫園 昼食
		17:30	中国浦東国際空港 中国東方航空293便 上海浦東空港 出発
		20:10	広島空港到着
		22:10	三次市到着



三次市日中友好協会 理事 藤原 晋「電腦画展」 写真 (左)

電腦画展風景 (チベット茶博物館)

# 碧峰峽パンダ生育センターでマジカに見るパンダ



碧峰峽パンダ生育センター



数多くのパンダが自然の姿で、まじかに見れます

21名の市民友好訪中団は、今回の訪問日程のメインである「碧峰峽パンダ生育センター」を訪問し、パンダを目の前で見ることができました。今回は「赤ちゃんパンダ」も見ることができました。雅安市雨城区の市街地から約15キロ北にある国家級観光施設「碧峰峽動物園」の中にある「パンダ生育センター」は、四川大地震で危機に瀕したパンダのほとんどがここに集められ、今では約60頭が生育されています。パンダ生育センターの中には、三次市雅安市雨城区友好提携15周年記念碑があり、パンダの目の前にたっています。

(写真；右) 三次市雅安市雨城区友好提携15周年記念碑の前で



## 市民交流花盛り



(写真上) 1990年雅安市訪問第1号の榎了二夫妻が当時の写真で思い出をスピーチ  
(写真左上) 交流25周年の貴重な写真をまとめて羅剛区長と思い出話盛り上がる。  
(写真左) 今回の訪中団に家族全員で参加の小山知秀秘書長、家族を紹介。



## 2018年 春節祝賀

# 日中友好交流三次市民の夕べ

**日時** 2018年 2月 18日(日) 18:30~21:20

**会場** 三次グランドホテル

**会費** 大人:6,000円(当日会場で申し受けます)

**出欠** 回答ハガキ(切手不要) 2018年2月15日(木)必着

**主催** 三次市日中友好協会

**出しもの** 「**ビンゴ大会**」 **景品多数**  
日中友好カラオケほか

2018年は、三次市日中友好協会が願っていた雅安市雨城区友好提携25周年記念事業を成功させ、「日中平和友好条約締結40周年」の記念すべき年となります。

三次市日中友好協会は、日中関係の改善の春風を追い風に新たな市民交流を展開します。

三次市日中友好協会は、2018年に子ども友好訪中団を雅安市雨城区へ派遣します。今後ますます盛り上がるであろう日中友好の流れを更に勢いつけるため、2018年の春節を祝っての日中友好交流三次市民の夕べを企画します。

昨年同様に民間交流の花を咲かせる市民交流会に多数の皆さんのご参加をお願いします。



(写真) 2013年春節祝賀  
日中友好交流三次市民の夕べ

### 新年のごあいさつ 三次市日中友好協会 会長 大谷 清

2018年あけましておめでとうございます。

2017年は、三次市雅安市雨城区友好提携25周年事業を成功させ、市民交流の発展への道をつくることができ、2018年の「日中平和友好条約締結40周年」の節目の年を迎え、ますます市民交流環境は良好なものになるでしょう。

三次市日中友好協会は、内外の大きな期待に応じて地道な市民草の根交流を続けてまいります。今年は、第9次子ども友好訪中団派遣の年です。未来に地方都市の日中友好の心を伝えていきたいと思計画いたします。また、貴州省商工会など他都市からも交流の申し入れが届いています。身の丈に合う交流も脳裏に置きながら、会員のみなさまと相談しながら取り組みます。

三次市日中友好協会も、例外なく高齢化が進み会員の減少も大きな課題であります。地道な取り組みと、ゆるぎない日中友好への意欲を一人でも多くの会員、一団体でも多くの理解を得て会員拡大にも努力いたします。今年もどうぞよろしく願いいたします。